

### 入園・進級おめでとうございます

年度末には休園と希望保育のご協力をいただきありがとうございました。おかげさまで今日から新年度をスタート することができました。先日卒園児を送り少し寂しくなった保育園でしたが、しずくぐみに可愛い赤ちゃんたちが入 園し、また保育園が賑やかになりました。進級した子どもたちは、新しいクラスをとても喜びながらも、「○○ぐみお めでとう!」と声をかけると少し照れつつも誇らしそうな笑顔が印象的でした。一つ大きくなるということは、子どもた ちにとって本当にうれしいことなんだなと、あらためて感じたところです。

今年度も子どもたちみんなが、これから始まる新しい環境の中で心も体も健康な毎日を送ることができるよう、全 職員で応援していきたいと思います。そして、保護者の皆さまと連携し、ともに子どもたちの成長を見守りたいと 思っています。今年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

# the state of the s

- ★欠席・遅刻の連絡は、8:30までにお願いします。
- ★土曜保育については、前の月の15日までに「土曜保育希望届」を提出してく ださい。
- ★持ち物すべてにハッキリ大きく記名してください。
- ★園児一人当たり、ティッシュ1箱を持ってきてください。
- ★集金日は毎月25日です。休日と重なる場合は休み前の開園日とさせていただきます。集金の内容にいては、集 金袋をご確 認ください。
- ★保護者さんへのお知らせは、直接または玄関ホワイトボードまたは戸・おたより・メールで行います。 朝夕にご確認ください。
- ★児童簿・児童調査表・予防接種について

本日一旦お返しいたします。以下をご確認のうえ、また持って来てください。

- ・児童簿について…引っ越しや職場の変更などがある方は赤字で訂正をお願いします。
- ・児童調査票について…新しい用紙に現在の状況を書いてご提出ください。

緊急連絡先につきましては、発熱等の際連絡がつきやすいところをお願いします。

(お仕事がお休みの時など、いつもと連絡先が違う場合は連絡帳等にてお伝えください)

予防接種について…新たに受けられたものがありましたら追加してご記入ください。

リュック 水筒

レジャーシート

### 4月の予定

- 1日(火) お集まりの会
- 2日(水) お花見給食(たいよう・つき)
- 11日(金) 耳鼻科検診
- 14日(月) 身体測定の週
- 16日(水) こどもケアの日
- 17日(木) 剣道(たいよう・つき)
- 18日(金) 誕生会&こいのぼり初泳ぎ会
- 19日(十) 保護者会総会・講演会 ※
- 21日(月) お弁当の日
- 22日(火) ひかりクリーンデイ
- 22日(火)~ たいよう個人面談 ※
- 23目(水) 英語
- 25日(金) 避難訓練

集金日

### ○ 5月の主な行事をお伝えします。

- •9日(金) 親子遠足(ほしぐみ以上)
- •19日(月) 歯科検診
- •26日(月)~30日(金)

さわやか大作戦

「※保護者さんが参加される行事につきましては、後日 おたよりを配付しますので詳細をご確認ください。

### ○新年度になりましたのでメールのクラス名を変更 しています。新入園児さんは登録してください。

※4日(金) にテストメールを流します。

既読チェックはお忘れのないようにお願い

します。届かない方はお知らせください。

## ※図書の貸出については後日お知らせします。

### ○「旬」

### <お花見>

日本では古くから桜の木に信仰があり、お花見の習慣は平安時代から広がりました。散歩をしながら桜を愛でた り、桜の木の下で花見弁当や花見団子を味わったりするのは、春ならではの楽しみです。保育園でも桜を見に 出かけます。四季折々の自然の中で遊ぶことを大切にしたいです。

#### くたけのご掘り>

春になると十からたけのこが頭を出します。たけのこ掘りに行くと、まずスコップで周りの十を取り除き、掘り出し ます。年長「たいよう組」さんはどろんこになりながら毎年力いっぱい掘り、新鮮なたけのこを保育園のみんなで 食べます。焼いただけのたけのこの何とおいしいことでしょうか。たけのこを素焼きにして味もつけず、塩だけで 食べる!幸せなひとときです。

### ○「保育の中に暮らしをつくる」より "一人ひとりを大切にする具体的な保育とは…"(一部を紹介します)

- ~暮らしはすべて子どものペースを守ること~
- \*食事は集団で一斉にするのではなく、保育者が子どもにとって必要な手助けができるよう進めます。
- \*排泄は、子どもを一斉に促さず、それぞれのタイミングで手助けします。
- \*衣類の着脱などは機能が未発達なために援助が必要なことを一人ひとりに寄り添い手助けする。
- \*暮らしはすべて大人のペースに合わせるのではなく、子どものペースを守る。
- この中心にある考えは「大人が小さな子ども一人ひとりに、人としてその意思を尊重して相対する」ことです。
- 言うは易しですが、ひかり保育園では子どもの様子を見て、模索しながら実践中です。

保護者の皆さまと協力し、子どもたちが豊かに育っていけるよう見守りたいと思います。

(園長 田中:筆)